

令和8年度人間ドック・脳ドック検診費補助のお知らせ

健康課国保係 ☎(67) 5172

健康管理にご利用ください

人間ドック検診



▼自己負担額は3分の1程度です

町では毎年、甘楽町国民健康保険と後期高齢者医療制度の被保険者を対象に人間ドック・脳ドックの検診費補助(費用額の3分の2程度)を行っています。

病気の早期発見・早期治療ができるよう、ぜひお申し込みください。

▼申し込みができる人

甘楽町国民健康保険の人

- ① 35歳以上の被保険者(※1)
- ② 国保税を完納している世帯の人
- ③ 国保が実施する「特定健診」や町が実施する「各種がん検診」を受けない人(※2)

後期高齢者医療制度の人

- ① 後期高齢者医療の被保険者(※1)
- ② 後期高齢者医療保険料を完納している人

- ③ 町が実施する「基本健診」や「各種がん検診」を受けない人(※2)

※1 人間ドック受検日に被保険者であることが必要です。

※2 人間ドックを申し込んだ場合、人間ドックが優先される。ただし、脳ドックのみを申し込んだ人は、町の検診などが受けられません。

▼受検期間

令和8年4月1日から
令和9年3月31日まで

▼申し込み方法

国保係(こくにこ)甘楽内)で手続きしてください。
すでに申し込みをされた人には申請書を郵送しますので受検日までに申請してください。



▶対象医療機関

公立富岡総合病院(富岡市)
黒沢病院附属 ヘルスパーククリニック(高崎市)
日高病院(高崎市)
公立藤岡総合病院(藤岡市)



▶町が補助する金額

日帰り人間ドック(半日) ※3	26,000円
日帰り人間ドック(1日) ※3	37,000円
1泊2日人間ドック	42,000円
脳ドック ※4	26,000円

※3 日帰り人間ドックと同時に婦人科検診を受ける場合は、子宮がん検診2,000円・乳がん検診(マンモグラフィー)2,000円を加えて補助します。

※4 脳ドックは、脳のための単独検査となります。



行政区へ 加入しましょう

■ 総務課行政係 ☎74-3132

行政区は、町と連携して地域で活動する自治組織で、まちづくりの中心的な担い手です。

住民同士の親睦や生活環境の維持などの自主活動のほか災害時や高齢者の見守り、子どもの安全対策など、いざというときに頼りになるのはご近所の助け合いです。

ふれあいの輪を広げ、住みよい地域づくりを目指しましょう。

◆主な活動

環境美化、防災活動、防犯活動、文化・レクリエーション活動、募金の協力など

◆加入方法

お住まいの地域の区長に相談してください。ご不明な点は係までお問い合わせください。

**(株)ツルヤと災害時における応急生活物資
供給協定締結**

■ 総務課庶務係 ☎ (74) 3 1 3 1

駐ニカラグア日本大使より在外公館長表彰

■ 企画課企画係 ☎ (74) 3 1 3 3

町と株式会社ツルヤ(長野県・掛川健三代代表取締役社長)は1月23日、「災害時における応急生活物資供給等の協力に関する協定」を締結しました。

これにより、災害発生時に必要とされる水や食料のほか、トイレットペーパーや粉ミルクなどの応急生活物資が町へ優先的に供給されることとなり、被災者の生活を早期に安定させ、災害に強いまちの推進が図られます。



協定書を交わす掛川社長(右)と森平町長

町は2月9日、ニカラグア共和国との相互理解および友好親善の促進に大きな貢献があったと認められ、在外公館長表彰を受けました。

これまで、ホストタウンとして中古消防車の寄贈や使節団の派遣などを通じて友好を深めてきたもので、授与式では荻野正裕大使から森平町長に表彰状が手渡されました。今後草の根の交流を重ね、国際理解の輪を広げていきます。



後列左から 青木国際交流振興協会常務理事、金田議長、近藤教育長
前列左から 森平町長、荻野大使

みんなで
知ろう!

はじめての手話

「また会いましょう」編

6/6



①利き手を軽く握ります



②手首をひねりながら
チョキの形にします



③両手の人差し指を向かい
合わせます



④両手の人差し指をゆっ
くり近づけます

また
会いましょう!